

開催日時

2016年
5月11日(水)

定員60名
※事前申し込み

九州大学、北海道大学の研究機関、対馬市、五島市、竹富町、与那国町などの国境自治体でつくるネットワーク、そして各地シンクタンクやビジネス界、旅行社が協力し実現してきたボーダーツーリズム(国境観光)がいま日本中で注目を浴びています。昨年度は福岡・対馬・釜山、稚内・サハリンを結ぶルートがメディアに大きく取り上げられましたが、今年は沖縄八重山と台湾、新潟と中露国境、そして小笠原と事業は展開していきます。このような新しい観光の創出を後景に、北部九州のボーダーを結ぶ広域観光、交流と地域振興を考えます。これまで様々なかたちでツーリズムや地域振興に関わってきた研究者、実務者が一同に会して議論を展開します。

国境ゲートウェイ・アジア 北部九州のツーリズムから考える

プログラム

13:40~ **開場**

14:10~ **開会の御挨拶・趣旨説明**

岩下 明裕 (北海道大学/九州大学)

14:30
~15:00 **基調報告**

榎本 通也 (国土交通省九州運輸局観光部長)

15:10
~16:50 **パネルディスカッション**

司会: 岩下 明裕

藤本 道雄 (福岡観光コンベンションビューロー専務理事)

内山 歩 (対馬市総合政策部政策企画課長)

久保 実 (五島市市長公室長)

島田 龍 (九州経済調査協会)

16:50
~17:00 **閉場**

開催場所 公益財団法人アクロス福岡 会議室 607

〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号

アクセス



主催 九州大学アジア太平洋未来研究センター

共催 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター (境界研究ユニット)

協力 境界地域研究ネットワーク JAPAN

(公財)九州経済調査協会

NPO法人国境地域研究センター

(公財)福岡アジア都市研究所

参加お申し込み・お問い合わせ

九州大学アジア太平洋未来研究センター
福岡市東区箱崎 6-10-1

Tel:092-642-7134 Fax:092-642-2119

Email: cafs@jimu.kyushu-u.ac.jp <http://cafs.kyushu-u.ac.jp/>